

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成20年10月30日(2008.10.30)

【公表番号】特表2008-513474(P2008-513474A)

【公表日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【年通号数】公開・登録公報2008-017

【出願番号】特願2007-532483(P2007-532483)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/715 (2006.01)

A 6 1 K 31/736 (2006.01)

A 6 1 P 1/12 (2006.01)

A 6 1 P 1/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 31/715

A 6 1 K 31/736

A 6 1 P 1/12

A 6 1 P 1/00 1 7 1

【手続補正書】

【提出日】平成20年9月8日(2008.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

哺乳類における下痢を予防するかまたは治療する方法であって、下痢予防または治療量の少なくとも 1 つの微生物エキソ多糖を下痢を被りやすいかまたは下痢に苦しむ哺乳類に投与することを含む方法。

【請求項 2】

前記微生物エキソ多糖は、ラムサン、カードラン、キサンタンガム、スクレログルカン、P S - 1 0 ガム、P S - 2 1 ガム、P S - 5 3 ガム、アルカリゲネス種からの多糖、P S - 7 ガム、カードラン、細菌性アルギネート、デキストラン、プルラン、パン酵母グリカン、細菌性セルロース、6 - デオキシ - ヘキソース含有多糖、及びこれらの組合せからなる群から選択される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

前記微生物エキソ多糖は液体、固体、またはゲルの形態で投与される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記微生物エキソ多糖は経口投与される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記微生物エキソ多糖は食餌で投与される、請求項 4 に記載の方法。

【請求項 6】

前記微生物エキソ多糖は約 0 . 0 5 ~ 約 2 g / kg 体重の量で投与される、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

前記哺乳類は犬または猫である、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

プロバイオティックス、プレバイオティックス、及び下痢止め薬からなる群から選択される胃腸管改良剤のうちの少なくとも１つを関連させて投与することをさらに含む、請求項１に記載の方法。

【請求項９】

下痢予防または治療量の１つ以上の微生物エキソ多糖を含む、哺乳類における下痢を予防するかまたは治療する際に有用な組成物。

【請求項１０】

前記微生物エキソ多糖は、ラムサン、カードラン、キサンタンガム、スクレログルカン、ＰＳ－１０ガム、ＰＳ－２１ガム、ＰＳ－５３ガム、アルカリゲネス種からの多糖、ＰＳ－７ガム、カードラン、細菌性アルギネート、デキストラン、ブルラン、パン酵母グリカン、細菌性セルロース、６－デオキシ－ヘキソース含有多糖、及びこれらの組合せからなる群から選択される、請求項１０に記載の組成物。

【請求項１１】

前記組成物は適切であるかまたは哺乳類への経口投与である、請求項９に記載の組成物。

【請求項１２】

前記組成物は、カプセル、錠剤、カプレット、またはゲルの形態である、請求項１１に記載の組成物。

【請求項１３】

医薬組成物、フード、栄養補助剤、トリート、及びトイからなる群から選択される、請求項９に記載の組成物。

【請求項１４】

プロバイオティックス、プレバイオティックス、及び下痢止め薬からなる群から選択される胃腸管改良剤のうちの少なくとも１つをさらに含む、請求項９に記載の組成物。

【請求項１５】

少なくとも１つのフード成分をさらに含む、請求項９に記載の組成物。

【請求項１６】

前記組成物は約０．１％～約４％の微生物エキソ多糖を含む、請求項１５に記載の組成物。

【請求項１７】

前記フード成分は、肉、肉製品、乳製品、及び卵製品からなる群から選択される、請求項１５に記載の組成物。

【請求項１８】

プロバイオティックス、プレバイオティックス、及び下痢止め薬からなる群から選択される胃腸管改良剤のうちの少なくとも１つをさらに含む、請求項１５に記載の組成物。

【請求項１９】

微生物エキソ多糖を哺乳類に投与するのに適したキットであって、単一包装中の別個の容器中にまたは仮想包装中の別個の容器中に、適切に、微生物エキソ多糖並びに（１）異なる微生物エキソ多糖、（２）１つ以上のフード成分または組成物、（３）前記微生物エキソ多糖を含むフード組成物を生成するために前記微生物エキソ多糖及びフード成分を組み合わせる仕方に関する指導、（４）特に前記哺乳類の利益のための、本発明の組成物の使用の仕方に関する指導、（５）プロバイオティックス及びプレバイオティックスからなる群から選択される胃腸管改良剤、並びに（６）下痢止め薬のうちの少なくとも１つを含むキット。

【請求項２０】

（１）本発明の組成物を使用して下痢を予防するかまたは治療することと、（２）微生物エキソ多糖及びフード成分を混和し、投与することと、（３）下痢を予防し、治療するために本発明のキットを使用することと、に関する情報またはこれらに関する指導を伝達するための手段であって、前記情報または指導を含む文書、デジタル記憶媒体、光学的記憶媒体、音声提示、または視覚表示を含む手段。

【請求項 21】

表示されたウェブサイト、パンフレット、製品ラベル、包装挿入物、広告、または視覚表示からなる群から選択される、請求項20に記載の手段。